

# IMAGENICS

## PnP EMULATOR DM-C1A

### 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。









DM-C1A は、パソコンなどの映像信号源に対してプラグアンドプレイ情報 (DDC または EDID などとも呼ばれます) を、モニターなどの表示装置に代わって代替通信するプラグアンドプレイエミュレーターです。


この取扱説明書には安全にお使いいただくための重要な注意事項と、製品の取り扱い方法を記しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にご使用ください。







この取扱説明書は、別添えの保証書とともにいつでも見られるところに必ず保管してください。

#### 安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

 <b>警告</b> 下記の警告事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う原因になる事があります。	
<b>■接続ケーブルを傷つけないでください</b> 火災や感電の原因となる事があります。万一、接続ケーブルが傷ついたり発熱したりしたら、直ちに接続ケーブルを抜き当社サービス窓口にご相談ください。	 禁止
<b>■内部に水や異物を入れないでください</b> 火災や感電の原因となる事があります。万一、水や異物が入った場合は直ちに接続機器の電源を切り、接続ケーブルを抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	 ケーブルを抜く
<b>■故障や異常が発生したら使用しないでください</b> 本機から発熱や異音、煙がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると火災や感電の原因になる事があります。故障や異常が発生したら直ちに接続機器の電源を切り、接続ケーブルを抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	 ケーブルを抜く
<b>■雷が鳴りだしたら、本機や接続ケーブル類には触れないでください</b> 感電や火災の原因になる事があります。	 接触禁止
<b>■温度や湿度の高い場所、ほこりや油煙の多い所では使用しないでください</b> 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、加湿器の近く、ほこりや油煙の多い場所などには設置しないでください。火災や感電、故障の原因になることがあります。ご使用の際は本機の使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲をお守りください。	 禁止
<b>■水のかかるおそれのある場所では使用しないでください</b> 風呂場、シャワー室などの水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。上に水などの液体が入った容器を置かないでください。水にぬれると、感電や火災の原因になることがあります。	 水ぬれ禁止
<b>■定期的に清掃をして下さい</b> 長期間の使用により接続コネクタ部にほこりなどがたまり、吸湿して電気が流れやすくなり火災や感電の原因になる事がありますので、定期的に清掃してください。	 指示

 <b>注意</b>	下記の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。
---	---

<b>■安定した場所に設置してください</b> ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	 指示
<b>■ぬれた手で本機や接続ケーブルに触らないでください</b> 感電の原因になる事があります。	 ぬれ手禁止
<b>■移動させる時や長期間使用しないときは、接続ケーブルを抜いてください</b> ケーブルを接続したまま移動するとケーブルが傷つき火災や感電の原因になります。また長期間使用しないときは安全のため接続ケーブルを抜いてください。差し込んだままにしておくと火災や感電の原因になる事があります。	 ケーブルを抜く
<b>■お手入れ時は接続ケーブルを抜いてください</b> ケーブルを接続したままお手入れすると感電の原因になる事があります。	 ケーブルを抜く
<b>■分解、改造などをしないでください</b> 感電の原因となることがあります。内部の点検や清掃・修理・調整は当社のサービス窓口にご相談ください。	 改造・分解禁止
<b>■ケーブル接続時は機器の電源を切ってください</b> 故障や感電の原因になることがあります。	 指示

#### 同梱品の確認

箱から取り出したら、次のものが入っていることを確認してください。

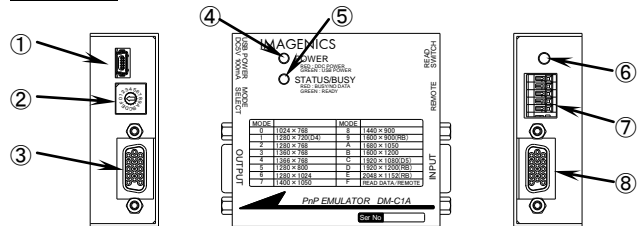
- DM-C1A 本体 ..... 1台
- ミニ Dsub15 ピンケーブル 1m (CA-051) ..... 1本
- 取扱説明書(本書) ..... 1通
- 保証書 ..... 1通

万一、内容物に不足がありましたら当社営業窓口までご連絡ください。

#### 本機の特長

- ・15種類の EDID データがプリセットされていますので、多くの解像度をエミュレートできます。
- ・外部のプラグアンドプレイ対応モニターの EDID データを読み込んで記憶し、その EDID データを使用することもできます。
- ・映像信号源から供給される DDC パワー5V 電源、あるいは USB パスパワー5V で駆動できます。
- ・外部制御端子により離れたところから簡単に EDID モードを切り替え・選択できます。
- ・小型・軽量で低消費電力設計です。

#### 本機の説明



- ①電源入力コネクタ(USB POWER)
- ②EDID モード選択スイッチ (MODE SELECT)
- ③映像出力端子 (OUTPUT)
- ④電源表示 LED (POWER)
- ⑤ステータス表示 LED (STATUS/BUSY)
- ⑥外部 EDID 読み込みスイッチ (READ SWITCH)
- ⑦外部制御用端子 (REMOTE)
- ⑧映像入力端子 (INPUT)

#### 本機への電源供給方法

本機へ電源を供給するには、パソコンの映像出力端子と本機の映像入力端子を接続するだけで多くの場合は問題なく給電されます。(ただしその場合は本機の付属ケーブルまたは全結線された映像ケーブルを必ずご使用ください。) 映像入力端子から電源を得られない場合は、パソコンの USB 端子や市販の USB 電源出力の付いた AC アダプタを使用して、本機の USB 電源入力コネクタへ接続してください。(両方から同時に電源を供給しても問題ありません。)

映像入力端子から電源が入力されると電源表示 LED が赤色に、USB パスパワーから電源が入力されると緑色に点灯します。

**プラグアンドプレイの設定方法**

パソコンがプラグアンドプレイを通して EDID 情報を読み込むタイミングは、電源起動時や画面のプロパティ画面を表示したとき、ディスプレイの検出を実行したときなど、ノートパソコンでは外部モニター出力を許可した時や映像ケーブルを接続したときなどパソコンの仕様により様々です。このため、本機を使用してプラグアンドプレイをエミュレートするにはあらかじめ EDID データを選択しておく必要があります。EDID データの選択は EDID モード選択スイッチで行います。スイッチ位置により下表のような解像度の EDID が選択されます。

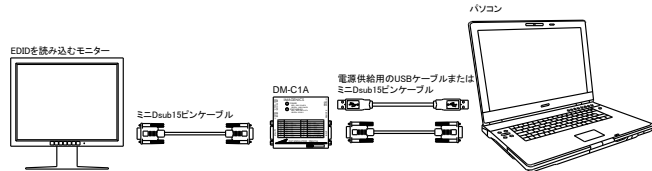
MODE	設定解像度	MODE	設定解像度
0	1,024 × 768	8	1,440 × 900
1	1,280 × 720(D4)	9	1,600 × 900(RB)
2	1,280 × 768	A	1,680 × 1,050
3	1,360 × 768	B	1,600 × 1,200
4	1,366 × 768	C	1,920 × 1,080(D5)
5	1,280 × 800	D	1,920 × 1,200(RB)
6	1,280 × 1,024	E	2,048 × 1,152(RB)
7	1,400 × 1,050	F	READ DATA/REMOTE

※D4、D5は CEA-861D 規格のハイビジョン信号タイミング、RBは VESA DMT 規格の Reduced Blanking タイミング、その他は VESA DMT 規格タイミング準拠です。

本機内部で EDID モードの切り替え処理中はステータス表示 LED が赤色に、切り替え処理が完了すると緑色にゆっくりと点滅をします。

**外部のモニターから EDID を読み込む方法**

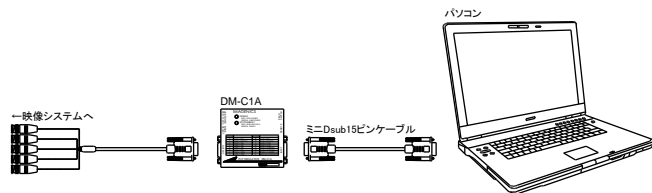
本機にあらかじめプリセットされたモード選択スイッチ 0 ~ E の解像度以外に、Fに外部のモニターの EDID を読み込んで記憶し、使用することができます。外部のモニターの EDID を読み込んで本機に記憶させるには以下の要領で行います。



- ①本機の映像入力端子または USB 端子から本機へ電源を供給します。
- ②EDID 選択スイッチを F に合わせます。以前に外部の EDID がすでに記憶されている場合はステータス LED が緑色に、記憶データが無い場合は赤色にゆっくり点滅します。以前の外部 EDID を消去したい場合は、外部 EDID 読み込みスイッチを 2 秒以上長押しすると消去されます。
- ③映像出力端子に EDID を読み込みたいモニターを接続します。モニターの電源を入れます。
- ④外部 EDID 読み込みスイッチを押してステータス LED が緑色になれば読み込み完了です。接続ケーブル類を外しても読み込んだ EDID は本機に記憶されていますのでいつでも使用できます。ステータス LED が緑色に変わらない時は上記の接続・操作をもう一度確認してください。それでも変わらない場合は、本機がサポートしていない EDID バージョンの可能性がありますので、プリセットデータでご使用ください。

**使用方法**

プラグアンドプレイの設定が終わったら、以下のように接続します。



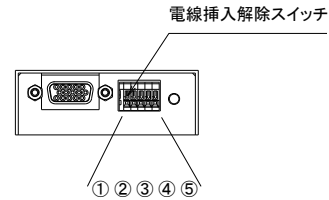
- ①付属の Mini D-sub 15 ピンケーブルでパソコンの映像出力端子と本機の映像入力端子を接続します。
- ②上記の接続で本機への電源供給ができない場合は USB 端子より電源を供給します。
- ③本機の映像出力端子をお客様の映像システムへ接続します。
- ④接続が終わりましたらシステムの電源を起動します。
- ⑤本機の電源表示 LED が点灯、ステータス LED が緑色にゆっくり点滅していれば正常です。

**外部制御について**

外部制御端子を使用することにより、本機のプラグアンドプレイの設定を離れたところから行うことができます。外部制御端子は下図のように 5 ピンの端子台になっています。電線挿入解除スイッチを押しながら電線の抜

き差しを行います。

使用可能な電線範囲は単線：φ0.32 mm ~ φ0.65 mm (AWG28 ~ AWG22)、撚線：0.08 mm<sup>2</sup> ~ 0.32 mm<sup>2</sup> (AWG28 ~ AWG22)、素線径φ 0.12 mm 以上で、剥き線長は 9 mm ~ 10 mm です。



外部制御を使用する時は、必ず本機の EDID モード選択スイッチを F に設定してください。また外部制御を使用しない時は、外部制御端子には何も接続しないでください。

外部制御端子の⑤番ピンは GND です。

①番~④番ピンを下表のように GND と短絡または開放することにより、EDID モードを選択することができます。

MODE	①	②	③	④	MODE	①	②	③	④
0	●	●	●	●	8	●	●	●	○
1	○	●	●	●	9	○	●	●	○
2	●	○	●	●	A	●	○	●	○
3	○	○	●	●	B	○	○	●	○
4	●	●	○	●	C	●	●	○	○
5	○	●	○	●	D	○	●	○	○
6	●	○	○	●	E	●	○	○	○
7	○	○	○	●	F	○	○	○	○

※●=GND と短絡、○=開放。外部から電圧はかけないでください。

**概略仕様**

- 入出力コネクタ :ミニ Dsub15ピン(映像・同期信号は入出力間で直結)
- 外部制御 :5ピン端子台(スクリューレスタイプ)
- 電源 :DDC パワー 5V(入力側ミニ Dsub15ピン)または USB パスパワー 5V(ミニ USB タイプ B 5ピン)
- 最大消費電流 :100 mA
- 質量 :約 160 g
- 外形寸法 :幅 70 mm × 高さ 23 mm × 奥行 65 mm (突起部は含まない)
- 動作温湿度範囲 :0 °C ~ 40 °C、20 %RH ~ 90 %RH(結露しないこと)
- 保存温湿度範囲 :-20 °C ~ 70 °C、20 %RH ~ 90 %RH(結露しないこと)
- 付属品 :ミニ Dsub15ピンケーブル 1m(CA-051) 1本

Copyrights 2011~2014 IMAGENICS Co.,Ltd.  
 ・本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部を無断で転載する事はお断り申し上げます。  
 ・正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。ただし本機の故障、誤動作、不具合などにより利用の機会を逸した事による逸失利益の補償は、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。  
 ・本書および本機は改良のため、将来予告なく変更する事があります。  
 ・本機のハードウェアおよびファームウェアに対してリバースエンジニアリングなどの手法により内部を解析し利用する事はお断り申し上げます。

製造元 イメージニクス株式会社

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。  
 フリーダイヤル(全国共通) 0120-480-980  
 東日本サポート TEL 03-3464-1418  
 西日本サポート TEL 06-6358-1712

東京営業所 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7  
 ハイウェービル 6F TEL 03-3464-1401  
 大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48  
 JEI 京橋ビル 3F TEL 06-6354-9599  
 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25  
 第 5 博多借成ビル 3F TEL 092-483-4011  
 本社 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5

URL <http://www.imagenics.co.jp/>

この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。